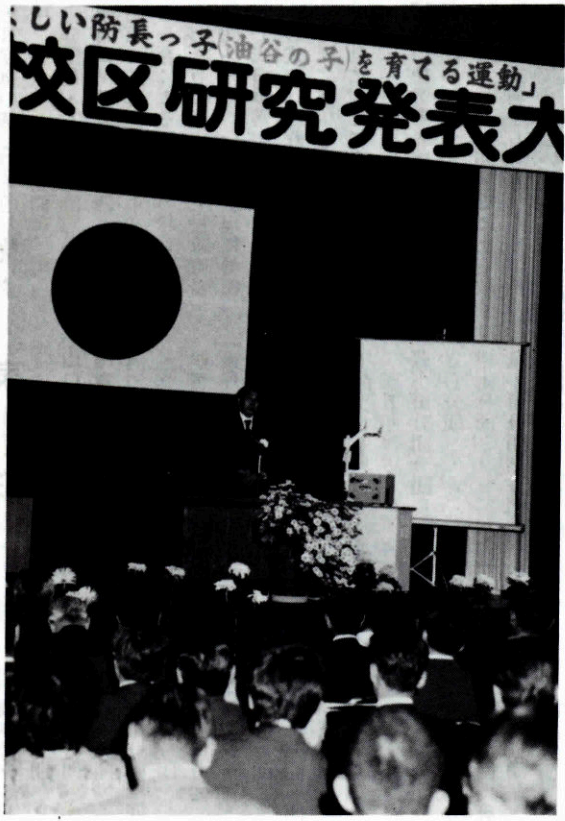


公民館だより

盛会だった たくましい防長っ子を育てる 実験校区研究発表大会



昭和55年10月29日、油谷小学校を主会場に開催された研究発表大会のもよう。

最近、家庭内、校内暴力をはじめとする青少年の非行や、問題行動が、とみに大きな教育問題・社会問題化してきますとき、本町では過ぐる昭和五三年、県から、県下三地区（柳井、新南陽、油谷）の一つとして、主として中央公民館区を中心に「たくましい防長っ子を育てる運動」推進モデル地区の指定を受け、さらに五四、五五年度は、菱海中学校区を本運動推進実験校区として指定され、過ぐる五五年一〇月末、その成果の発表大会を、県下各地から学校教職員

PTA・その他青少年指導関係者約四〇〇名の参加を得て、油谷小学校、菱海中学校を主会場として盛大に開催し、県下初の大会として、大きな注目をあびたところであります。

現代社会は、産業・文化・経済の急激な発展に伴う物の豊かさとはうらはらに、心の豊かさが失われ、たくましさ、力強さに欠けた青少年がふえつつある実状を見るとき、私たは、知・徳・体の調和のとれた、心身共に健全な青少年の育成こそ、何にもまして急がねばならぬ教育課題として捉えねばならぬものと思えます。

こうした時機に、この運動の機会を与えられたことは、まさに天の時を得たものとも思われ、直ちに「たくましい油谷の子育成推進

協議会」が発足し、運動推進の組織体制を整備し、幼・小・中を一貫し、学・社一体のもと、町ぐるみで学校教育、家庭教育を見直し、心身共にたくましく、豊かな人間性の形成を目指す、「たくましい油谷の子育成」の実践活動を展開することができましたことは、本町教育充実の好機を得ましたものとして、まことに意義の深かったものと言わざるを得ません。

大会においては、菱中、油谷小、伊上小、大平小及び三保育園の研究実践活動が克明に発表、公開され、発達段階と地域の実情に即した、それぞれに特色のある、着実な実践の歩みが紹介され、参会者に多大の感銘と大きな示唆を与えましたことは、私たちの心ひそか

によるこびとするとするところであります。

なお、本運動の一応の成果は、十一月に防府市で開催された山口県大会においても発表紹介され、好評を博したところでありました。但し、こうした大きな、且つ困難な課題の解明が一朝一夕にできるものでないことは申し上げるまでもございません。願わくば本大会を契機として、この運動が町教育に定着し、息ながく根づいて実り多い成果をむすぶよう、地域の皆様はじめ、関係の方々のご尽力、ご支援を心から期待してやみません。

たくましい油谷の子
育成推進協議会
会長 石原 昇

たくましい防長っ子を育てる運動 入選標語

- つよい子は つよい親から 家庭から
- 思いやり ある子 強い子 やりぬく子
- たくましく 伸ばそうばくらの 心とからだ
- つつけよう はやおきなわとび おてつだい
- たくましく いつもえがおの あかるい子